

福岡大會記

秋田美子

長旅の疲れも一年を同じ責任に結ばれた事務局の方々との同行で豫期したよりも樂だつた。博多に着く、出迎えのなつかしい方々との御挨拶もそこへ、縣廳に入り本部（準備の）とされた室で大勢の方々の隠れた御動き振りを見渡して早速講習會場に運ばれる。

この一行を乗せてくれたバスは廣島圖書の移動圖書館用のもので外装は仲々スマートな美しいものだが中に入るとい寸犯罪人、トな美しいものだが中に入るとい寸犯罪人の護送用のものによく似た感じで外觀は効かず夏向きではない。併し今朝廣島から着いたばかりのことだが早速多面的な活動を發揮し大いに大會に協力されているようであつた。

講習會場では先づむつとするような人いきれで總身から粟粒のまゝうな汗が吹き出て来るような暑さで全く立錐の餘地もなく満

員以上の盛況である。豫定では五六百人のつもりが倍近くの聽講者となり係官もその整理對策には必死のおももちであつた。保育者の仕事に對する意欲のたましさと眞剣さには全く心を打たれるものがある。

明後日から開かれる大會の參加者も豫測に反して二千名を突破するとのことで會場の餘儀ない變更から適當な處もなく遅に前代未聞の天幕張り會場が學藝大學のグランドに設けられることになつてゐるといふ。うれしい悲鳴、辛い現實である。天候は餘り良くなく雲行きの險しい空を見上げつゝ

準備について色々打ち合せをする。

翌日は講習會場へ今日こそお手傳いをと力んで出かけてみた處大野會長の行き届いた御配慮によつて豫想以外に巧みに整理され宮武講師のお話しから人々の面もちらりと見てゆつたりしている。隣接地の天幕會場では、明日使用する、椅子、テー

ブル、マイク等種々の用度品の手配に大窟であつた。

午後の岩田屋デパートで開かれた二つの役員會にお馴じみのお顔が多く中には新進氣銳のニューフェースも見えて、坂元副會長の議長振りも鮮やかに、規約改正その他

の議案を活潑に討議し和やかな中にも眞剣な會合であつた。デパートの正面に歡迎の大きなぼりもかけられ又會場近くの街頭には祝大會の行燈の裝飾もみえて、博多市福岡市舉つての歓待振りは隨所にみられる。街には工業都市としての活氣が充ちていて、昨年の新潟とは可成り違つた雰圍氣を感じる。博多織、博多人形、その他の特産品が御下りさん（？）の購買欲をそよぎにそよぎに相談しながら故郷のお土産品財布の中と相談しながら故郷のお土産品と胸算段したりする。

色々間近に迫つた大會運営の打ち合せをすべく、九州當局の方々を本部に訪れる若い男女の方々（児童課員と聞く）が參加者急増のため御土産品の組み替えをやつておられた。無駄口一つ聞かず黙々と頬に汗して働いていらっしゃるこの方はこの二三日全くの半徹夜で刻々に増やされてゆく参加者の受け入れ對策に奔走されていると伺

い只々感激で胸が一杯になる。十二時近く打ち合せを終り宿にかかると雨となる。聞みたあの會場のことが氣にかかり事務局一同安眠出来ず夜明けを待つ。幸い朝の訪れと共に雨は止み、照らず降らずの大會日和で一同漸くホッとする。

早目に會場に來てみると各都道府縣別の受付には若い女性群がズラリと並んで用意萬端怠りなく來會者を待ちうけている。スピーカーの取りつけ、椅子運び、裝飾等その朝でなくては出來ぬ野外だけに忙しく立ち働くらかる施設係の活躍がとりわけ目に立つ。

代議員席に並ばれる人の數も次第に増し手に大荷物を下げる會場に道行された熱心な方もある。「まあ暫く、お元氣で」「やあおたつしやで何より……」と知己同志の挨拶が彼方此方で始まっている。そのなかしそうなうれしそうな表情をみていると此方まで思わずつり込まれてしまいそうだ。

ある。

★

會する者一千の中四分の三が女性、年齢も十八歳から七〇歳位の開きがあり、和服あり、ニュールックあり、カトリックの尼

僧姿あり、い髪の尼姿あり、色とりどりの服装で比較的若い女性の多いせいか何か華やかな香りがしていった。それと同時に保育者が年々美しくなつて行かれる様に感じたのは私の思い違いであろうか。懶々開會となる。座席もなく立つていられる方々も司成りある。會場が外であるために厳しくさと盛り上りの迫力が人數の多い割にひしょと感じられず何か淡い物足りなさを覺えた。會場の傍らに出品された様な遊具を使用して遊ぶ近所の子供達が朝から夕刻まで絶えず時ならぬ臨時遊園地の出現に私達の會合らしい特色を出していった。午後ともなれば舟漕ぐ人や、エスケープ組もボッノンとみえて殘る人々の表情にも漸く疲れがみえ初める。だが語る人、聞く人の態度が話しき良き同志荒木長崎市會議員より伺う。戦争の慘、再び吾等人類の上に起る勿れと大聲で叫びたい程の衝動を覺えた。我が手に現在委ねられている幼な子が、平和に育ち良き世界、幸福な世界を築く日まで

し合いのためにも、大會は絶對必要なりと

説く代表に女性が多く隔年論の主張者に男性的の多かつたのは面白い對照であつた。大會を私ども多くの方々の中に時に忘れられぬ方も少なくはなかつたが今年のNo.1は何と云つても福岡市長に止めを刺した。少頃、大聲、七十數歳の幼兒なりと稱せられて説かれるところは大いにユーモアあり、洒脱あり聞く人に一陣の涼風にも似た快よさと感銘を與えられた。就中レクリエーションの夕の出演は正にアソコールの拍手暫く鳴り止まず人氣の大きい物語ついていた。觀光の途次長崎の原爆中心地跡と稱せられる場所を訪れて當時のお話を聞き同志荒木長崎市會議員より伺う。戰争の慘、再び吾等人類の上に起る勿れと大聲で叫びたい程の衝動を覺えた。我が手に現在委ねられている幼な子が、平和に育ち良き世界、幸福な世界を築く日まで保育者の全國的な結集は、益々強く希望されるその一つのデモンストレーションとしての大會の意義も亦大きいと思う。慈りに九州ブロック保育連合會の皆さん日夜の御苦勞と大いなる犠牲に對して心から感激と尊敬の意を表したい。